

国が予算を確保して 保育の基準の抜本的改善を!!

保育所では

あまりに低い保育の基準!

職員配置基準

4、5歳児30対1は先進国で最低!

フランス (3歳以上)	日本 (4、5歳児)
15人に1人	30人に1人

施設基準

「遊ぶ、食べる、寝る」が同じ保育室!

2歳以上は一人あたり1.98m²

一人あたりの面積基準

フランス・パリ市 (3歳以上)	日本 (2歳以上)
5.5m ²	1.98m ²

小学校では

少人数学級
(35人を上限)

実施へ!

4、5歳児の配置基準
一人あたりの面積基準

70年以上
改善なし

国民が
声をあげた
成果です!

40年ぶり
の前進



少人数学級が実現した小学校では、
1学年36人の場合、各18人のクラスが2つできます。
ところが、保育所では、4、5歳児合わせて36人いても、
必要な保育士は1.2人とされ、
担任2人を配置する人件費は手当てされません。
小学校で条件改善が実現したように、
乳幼児も改善に向けて、今すぐふみだしましょう!

国は「同じ保育」と言うけれど

認可保育所	小規模保育B型など	小規模保育C型など
必要な保育者は全員保育士	保育士 50%で可	保育士 ゼロでも可

低すぎる保育士の給与

33万
8,000円
全職種

月給での比較
(2019年)

24万
4,500円
保育士

「公立施設の統廃合・民営化」を計画・実施する自治体も



子どもの保育に
格差があるのは
おかしいでしょ

基準を統一して
引き上げて!

保育料の
「無償化」を
拡大して

専門職に
ふさわしい
待遇を!

社会に必要な施設は
行政が責任持つのが
当たり前!

公立施設の存続に
国も責任を
果たして欲しい

署名に
ご協力
ください

よりよい保育を! 実行委員会

連絡先: 全国保育団体連絡会

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 TEL 03-6265-3171

2021年度署名

声をあげよう!
子どもたちのために!
学び、つながろう!
よりよい保育のために!

取扱団体

保育・学童保育制度の抜本的改善を求める請願書

衆議院議長殿
参議院議長殿

年 月 日

紹介議員

請願代表者氏名

外名

請願趣旨

保育・学童保育は、だれもが安心して子どもを産み育て働く社会の実現にとって不可欠な社会資源であり、コロナ禍によってその必要性はいつそう明らかになっています。しかし、現在の保育・学童保育の環境・条件はあまりにも貧乏すぎます。特に職員配置基準については、保育時間・開所日数に見合ったものになっていないため、現場では限られた人件費をやりくりして保育を行ってきました。その上、コロナ感染症などへの対応が求められ、もはや現場の努力も限界を超えていました。

小学校では、40年ぶりに基準が改善され、全学年で35人を上限とする少人数学級化が実現します。中学校

でも検討が始まります。ところが、保育所の4、5歳児の職員配置基準は、基準制定以降70年以上一度も改善されず、国際的にみても低いまま、放置されています。

どのような状況にあっても、安全・安心で質の高い保育が、保育を必要とするすべての子どもたちに格差なく平等に保障されなければなりません。そのためには、子どもの権利保障を最優先に、子どものための基準の引き上げなどを早急に行うことが必要です。

今こそ国の責任で安定的な財源を確保し、子どもたちのために国と自治体の責任による保育制度の抜本的改善を求め、以下について請願します。

請願項目

- 1 質の高い保育を格差なく保障するために、施設の種類ごとに異なる基準を統一し、抜本的に改善してください。
- 2 保育士・学童保育指導員の配置基準を抜本的に改善してください。
- 3 子どもひとりあたりの面積など、施設にかかる基準を抜本的に改善してください。
- 4 保育・学童保育にかかる子どものための給付・補助を引き上げるとともに、職員の賃金と待遇を抜本的に改善してください。
- 5 すべての子どもの保育料を無償にするとともに、給食費などの保育に必要な費用も無償の対象にしてください。
- 6 公立保育施設の維持・存続により、災害時や感染症蔓延延時などにおいても自治体の保育責任が果たせるよう、国として必要な財政措置などを講じてください。

氏名	住所

ご注意ください

氏名、住所は省略せず、「同上」や「」は使わなくてください。